

# 復興金融ネットワークメンバーによる復興に関する取組事例

<b>団体名</b>	公益財団法人 三菱商事復興支援財団
<b>取組名称</b>	産業復興・雇用創出支援事業
<b>取組概要</b>	<p>地元金融機関などと協働し、事業の再建や新規事業の立ち上げを目指す事業者への投融資を通じた支援を実施している。三菱商事は4年間総額100億円の基金を創設し、社員ボランティアの派遣、大学生への奨学金、非営利団体への助成金を中心にさまざまな復興支援活動を展開してきたが、被災地の更なる力強い復興には、産業復興・雇用創出が不可欠と考え、平成24年3月に同財団を設立し(平成24年5月に公益財団法人の認定を取得)、投融資を通じた事業者支援を開始した(平成27年度には5年間分の活動資金35億円の追加拠出を決定)。寄附ではなく投融資としたのは、返さなくてはならないお金であるがゆえに生まれる適度な緊張感が、事業の継続を支えていくことにつながると判断したため。ただし、最長10年間、事業が軌道に乗るまでは元本や利子の支払いは発生せず、利益が実現した場合にはその一部を利益分配金として受領する仕組みとしている。この分配金は、財団内部には留保せず、復興支援活動に再利用することを基本方針とし、被災地で復興資金を循環させていく。</p>
<b>取組成果</b>	<p>平成30年までの支援案件数は51件(岩手県15社、宮城県25社、福島県11社)、合計20億円強の投融資を実行し、2,000名以上の雇用を創出。すでに3事業者が期限前の元本返済を果たし、自立している。</p>
<b>その他</b>	<p>近時は、投融資だけでなく、支援先事業者への側面支援を実施し、支援形態を拡大・発展させている。具体的には、復興庁・経産省をはじめとする行政による各種支援制度(専門家派遣・クラウドファンディング利用など)の積極活用による、経営課題の洗い出しや解決に向けた知恵出しを行っているほか、事業者の課題に対して、三菱商事グループのネットワークを活用し販路拡大・商品開発・物流改善といった課題解決を支援する取組みも実施している。</p>
<b>URL等</b>	<a href="https://mitsubishicorp-foundation.org/">https://mitsubishicorp-foundation.org/</a>

